

# 平成29年度 京都市上下水道局運営方針

## 《実施状況》



上下水道局マスコットキャラクター  
ホテルの澄都（すみと）くん，ひかりちゃん

平成 30 年度京都市水道事業・公共下水道事業経営評価（平成 29 年度事業）の作成に合わせ、「平成 29 年度京都市上下水道局運営方針」から一部表現等を見直しています。

## 重点項目 1 改築更新の推進

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
① 道路の下でくらしを支える管路施設の改築更新	水道部管理課， 給水課， 配水課， 水道管路建設事務所	○ 水道配水管の更新の推進 ・配水管布設替工事実施 30km ・補助配水管布設替工事実施 8km ＜配水管更新率 1.2%＞	・配水管布設替工事実施 30.1km ・補助配水管布設替工事実施 16.2km ＜配水管更新率 1.2%＞
	下水道部管理課， 各下水道管路管理センター， 下水道建設事務所， 計画課， 設計課	○ 下水道管路施設の計画的な点検・改築更新 ・老朽化した下水道管路の調査， 管更生及び布設替工事実施 20km  ・重要な下水道管路の耐震化工事実施 8km  ＜下水道管路地震対策率 88.4%＞ ＜下水道管路調査・改善率 0.7%＞	・管路内調査の完了 20km ・経年管老朽化対策工事(17)～(20)完了，同工事(21)実施(30年12月完了予定)，同工事(22)実施(30年10月完了予定)，同工事(23)実施(31年2月完了予定)，同工事(24)(25)実施(30年9月完了予定) ・管路内調査の完了 8km ・管路地震対策工事(27)～(29)完了 ・管路地震対策工事(37)～(39)実施(31年2月完了予定) ＜下水道管路地震対策率 88.4%＞ ＜下水道管路調査・改善率 0.7%＞
② 基幹施設の機能維持・向上のための改築更新	水道部管理課，施設課， 各浄水場， 疏水事務所	○ 浄水施設等の改築更新 ・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事完了 ・新山科浄水場高区送水ポンプ及びコントロール盤更新工事完了 ・松ヶ崎浄水場原水調整弁等更新工事完了	・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事完了 ・新山科浄水場高区送水ポンプ設備更新工事実施(30年度完了予定) ・松ヶ崎浄水場原水調整弁及び着水井バイパス管調整弁更新工事完了
	下水道部管理課， ポンプ施設事務所， 下水道建設事務所， 下水道部施設課，設計課 各水環境保全センター，	○ 水環境保全センター及びポンプ場の改築更新 ・鳥羽水環境保全センター改築更新工事実施  ・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池改築更新工事完了	・鳥羽水環境保全センター自家発電設備工事実施(30年9月完了予定) ・鳥羽水環境保全センター汚泥搬送設備工事設計中(30年度完了予定) ・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池築造工事(2)完了 ・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池設備工事実施(30年9月完了予定)
③ 水需要に応じた施設規模の適正化及び施設の再編成	下水道部施設課， 鳥羽水環境保全センター， 計画課， 設計課	○ 鳥羽・吉祥院処理区の統合 ・鳥羽水環境保全センター及び吉祥院支所の一体的かつ効率的な水処理の運用の検討	・幹線管路に切替施設を整備し，吉祥院支所B系流入水の鳥羽水環境保全センターへの切替えが完了 ・吉祥院支所の処理機能の縮小に向け，流入する汚水を鳥羽水環境保全センターへ段階的に切り替えるための技術的な検討を引き続き実施

## 重点項目 2 災害対策の強化

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
④ 地震等の災害に強い上下水道施設の整備	水道部管理課, 給水課, 配水課, 水道管路建設事務所	<b>○ 水道管路の耐震化</b> ・配水管耐震化工事実施 34.8km (布設替え 30km, 新設 4.8km) ・補助配水管耐震化工事実施 14km (布設替え 8km, 新設 6km) <配水管更新率 1.2%> 【再掲】 <水道管路の耐震化率 15.4%> <水道の主要管路の耐震適合性管の割合 49.5%>	・配水管耐震化工事実施 33.3km (布設替え 30.1km, 新設 3.2km) ・補助配水管耐震化工事実施 20.2km (布設替え 16.2km, 新設 4.0km) <配水管更新率 1.2%> 【再掲】 <水道管路の耐震化率 15.0%> <水道の主要管路の耐震適合性管の割合 50.0%>
	水道部管理課, 施設課, 蹴上浄水場, 松ヶ崎浄水場, 疏水事務所	<b>○ 浄水場等基幹施設の耐震化</b> ・蹴上浄水場第 1 高区配水池改良工事完了 ・松ヶ崎浄水場洗浄水槽等耐震化工事完了 ・松ヶ崎浄水場高区 1・2 号配水池改良工事着手	・蹴上浄水場第 1 高区配水池改良工事完了 ・松ヶ崎浄水場洗浄水槽等耐震化工事完了 ・松ヶ崎浄水場高区 1・2 号配水池改良工事着手
	水道部管理課, 施設課, 新山科浄水場, 疏水事務所	<b>○ 導水施設の耐震化による安定した取水の確保</b> ・新山科浄水場導水トンネル築造工事着手	・新山科浄水場導水トンネル築造工事着手 (39 年度完了予定)
	配水課, 水道管路建設事務所	<b>○ 連絡幹線配水管の布設</b> ・吉田連絡幹線配水管の布設工事実施 ・御池連絡幹線配水管の布設工事実施 ・花園連絡幹線配水管の布設工事実施	・吉田連絡幹線配水管整備事業 (31 年度完了予定) のうち, 連絡幹線配水管布設工事 (13) 設計完了 ・御池連絡幹線配水管整備事業 (34 年度完了予定) のうち, 連絡幹線配水管布設工事 (2) 完了, 同工事 (3) 実施 (31 年 3 月完了予定) ・花園連絡幹線配水管整備事業 (32 年度完了予定) のうち, 連絡幹線配水管布設工事 (2) 完了, 同工事 (3) 実施 (31 年 6 月完了予定), 同工事 (4) 実施 (31 年 11 月完了予定), 同工事 (5) 実施 (30 年 9 月完了予定)
	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	<b>○ 老朽化した下水管の耐震性向上</b> ・老朽化した下水道管路の調査, 管更生及び布設替工事実施 20km <下水道管路地震対策率 88.4%> 【再掲】 <下水道管路調査・改善率 0.7%> 【再掲】	・管路内調査の完了 20km 【再掲】 ・経年管老朽化対策工事 (17) ~ (20) 完了, 同工事 (21) 実施 (30 年 12 月完了予定), 同工事 (22) 実施 (30 年 10 月完了予定), 同工事 (23) 実施 (31 年 2 月完了予定), 同工事 (24) (25) 実施 (30 年 9 月完了予定) 【再掲】 <下水道管路地震対策率 88.4%> 【再掲】 <下水道管路調査・改善率 0.7%> 【再掲】

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
④ 地震等の災害に強い上下水道施設の整備	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	○ 下水道施設の地震対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管路内調査の完了 8km 【再掲】</li> <li>・管路地震対策工事(27)～(29)完了</li> <li>・管路地震対策工事(37)～(39)実施(31年2月完了予定) 【再掲】</li> <li>・下水道施設継手部地震対策工事の設計完了</li> <li>・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池築造工事(2)完了</li> <li>・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池設備工事実施(30年9月完了予定)</li> <li>・災害用マンホールトイレ設置のための管路地震対策工事(30)完了, 同工事(33)～(36)実施(30年9月完了予定)</li> </ul> <p>&lt;下水道管路地震対策率 88.4%&gt; 【再掲】</p> <p>&lt;下水道管路調査・改善率 0.7%&gt; 【再掲】</p> <p>&lt;下水道施設(建築)の耐震化率 83.9%&gt;</p>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な下水道管路の耐震化工事実施 8km</li> <li>・水環境保全センターの管理用地下通路の地震対策工事実施</li> <li>・伏見水環境保全センター合流系最初ちんでん池地震対策工事完了</li> <li>・災害用マンホールトイレの整備工事実施</li> </ul>	
⑤ 災害・事故等危機時における迅速な対応	総務課, 監理課, 水道部管理課, 下水道部管理課	○ 危機管理対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁舎において自衛消防隊の初動措置, 避難誘導, 消火等の訓練を実施(9月)</li> <li>・南自衛消防隊訓練大会への参加(10月)</li> <li>・日本水道協会京都府支部において府及び府下市町の参加による合同防災訓練を実施(11月)</li> <li>・「京都市上下水道局業務継続計画(震災対策編)」内の参集方法及び行動手順書等を見直すとともに改訂を実施</li> <li>・大規模地震発生時における活用可能な施設情報等の改善を実施</li> <li>・災害用備蓄飲料水「京の水道 疏水物語」の名称を「京のかがやき 疏水物語」に変更し, 賞味期限を5年から10年まで延長するとともに, デザインについてもリニューアルし, 市民しんぶん・地下鉄広告等によりPR</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道局業務継続計画(震災対策編)の運用及び継続的な改善</li> <li>・災害用備蓄飲料水「京の水道 疏水物語」のネーミング及びデザインの在り方の検討</li> </ul>	
	総務課, 資器材・防災センター, 経営企画課 お客さまサービス推進室, 各営業所, 監理課 水道管路管理センター	○ 防災拠点の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太秦庁舎の災害時の活用方針を確立するとともに, 災害時活動拠点となる2階会議室への防災備品の配備及びテレビ会議システム等の導入</li> <li>・効率的な応急給水活動の実施に向け, 組立式給水タンクを購入</li> <li>・応急給水槽設置事業所において, 仮設給水栓を用いた応急給水訓練を実施(9月)</li> <li>・京都市総合防災訓練において応急給水訓練を実施(9月)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急給水資機材配布計画に基づく防災用消耗品の購入</li> <li>・太秦庁舎建設による市内北部エリアの防災活動拠点の充実</li> <li>・応急給水訓練の継続実施</li> </ul>	

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
⑥ 雨に強く安心できる浸水対策の推進	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	<b>○ 地下街等を有する地区の浸水対策</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>山科駅周辺地区における山科三条雨水幹線の整備事業完了</li> <li>祇園地区における花見小路幹線の整備工事実施</li> </ul> < 雨水整備率(10年確率降雨対応) 28.0% >	<ul style="list-style-type: none"> <li>山科三条雨水幹線の整備事業完了</li> <li>花見小路幹線整備事業(30年度完了予定)のうち、幹線工事の実施(30年9月完了予定)</li> </ul> < 雨水整備率(10年確率降雨対応) 28.0% >
	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	<b>○ 河川整備等と連携した総合的な治水対策の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>阪急桂駅東側地域(新川流域)における新川6号幹線の整備工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新川6号幹線事業(30年度完了予定)のうち、幹線(雨水)工事(1)の実施(30年9月完了予定)</li> </ul> < 雨水整備率(10年確率降雨対応) 28.0% > 【再掲】
	下水道部管理課, 下水道建設事務所, 各下水道管路管理センター, 計画課, 設計課	<b>○ 浸水被害発生箇所の解消</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>伏見大手筋地域における伏見第3導水きよの整備工事実施</li> <li>山科北部地域における山科川13-1号雨水幹線の整備工事実施</li> <li>京都市「雨に強いまちづくり」推進行動計画に基づく取組の推進</li> <li>マンホール蓋の飛散等による被害を防ぐための対策の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伏見第3導水きよ整備事業(31年度完了予定)のうち、導水きよ工事の実施(31年3月完了予定)</li> <li>山科川13-1号雨水幹線整備事業(31年度完了予定)のうち、幹線(雨水)工事の実施(31年3月完了予定)</li> <li>京都市「雨に強いまちづくり」推進本部会議等を開催し、雨に強いまちづくり推進行動計画に基づく29年度の取組を確認</li> <li>地区別検討会等を開催し、それぞれの地区の課題に応じた浸水対策を検討</li> <li>飛散防止型マンホール蓋への交換を順次実施(1,665基)</li> </ul> < 雨水整備率(10年確率降雨対応) 28.0% > 【再掲】
	下水道部管理課, 下水道建設事務所 計画課, 設計課	<b>○ 雨水流出抑制の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>雨水貯留施設設置助成金制度の実施120件</li> <li>雨水浸透ます設置助成金制度の実施240基</li> <li>公共建築物や開発行為等における雨水流出抑制施設の設置について指導を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨水貯留施設設置助成金制度助成基数 92基</li> <li>雨水浸透ます設置助成金制度助成基数 246基</li> <li>公共建築物や開発行為等における雨水流出抑制施設の設置について指導を実施</li> </ul>

### 重点項目3 環境対策の充実

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
⑦ 雨の日も水環境を守る合流式下水道の改善	下水道建設事務所， 計画課， 設計課	○ 貯留幹線等の整備 ・伏見北部地域における津知橋幹線の整備工事实施  <合流式下水道改善率 66.2%>	・津知橋幹線整備事業（32年度完了予定）のうち、幹線工事の実施（32年3月完了予定）  <合流式下水道改善率 63.1%>
	水質第2課， 下水道建設事務所， 計画課， 設計課	○ 雨天時下水処理の改善 ・雨天時水質検査の実施とその結果に基づく改善効果の確認  ・伏見水環境保全センター合流改善施設の整備工事完了	・雨天時における合流式下水道改善の状態把握のため、雨天時放流水質検査を実施（10月）し、水質基準値以下であることを確認 ・伏見水環境保全センター合流改善施設土木工事完了、同設備工事实施（30年9月完了予定）  <合流式下水道改善率 63.1%（目標66.2%）> 【再掲】
⑧ 環境保全の取組の推進	監理課	○ 太陽光発電設備の設置等による再生可能エネルギーの利用拡大 ・太陽光発電設備（太秦庁舎）の設置工事完了	・太秦庁舎の太陽光発電設備工事完了
	監理課 水道部施設課， 各浄水場， 下水道建設事務所， 下水道部施設課， 各水環境保全センター， 設計課	○ 温室効果ガスの排出削減 ・京都市地球温暖化対策条例に基づく「事業者排出量削減計画書（H29-31）」の作成及び実施  ・省エネルギー機器の採用，使用電力の削減  ・浄水場全体の電力使用量 平成22年度比37%削減 ・水環境保全センター全体の電力使用量 平成22年度比6.5%削減	・京都市地球温暖化対策条例に基づく事業者排出量削減計画（第二計画期間：26～28年度）の事業者排出量削減報告書を提出 ・温室効果ガス排出量の削減率15.3%（目標は基準年度（23～25年度）に対して8.5%削減）等により、実績評価はS評価となり、特別優良事業者として表彰（12月） ・施設における高効率機器への更新，ポンプ運転台数の最適化，照明や空調の運用見直しによる電力使用量削減の推進 ・浄水場全体の年間総電力使用量22年度比42.9%削減 ・水環境保全センター全体の年間総電力使用量22年度比13.6%削減
	下水道建設事務所， 下水道部施設課， 鳥羽水環境保全センター， 計画課， 設計課	○ 資源循環の推進 ・下水汚泥等の有効利用拡大に向けた検討  ・消化ガス有効活用の拡大に向けた消化タンク等の再整備工事完了	・下水汚泥固形燃料化施設の導入について検討を進め、実施方針（案）の公表等を経て、本事業の実施に公民連携手法（DBO方式：設計・建設から運転管理等を一括して民間業者に委託する方式）を採用し、本事業に係る事業者を選定 ・鳥羽水環境保全センター汚泥濃縮・消化タンク築造工事(2)完了【再掲】 ・鳥羽水環境保全センター汚泥消化タンク設備工事实施（30年9月完了予定）【再掲】



項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
		<ul style="list-style-type: none"> <li>消化ガス活用とセメント原料化による汚泥有効利用の推進</li> </ul> <p>&lt;汚泥有効利用率 23%&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消化ガスを汚泥焼却炉の燃料等に活用するとともに脱水汚泥等のセメント原料化（脱水ケーキ 3,003t, 焼却灰 1,493t）により汚泥有効利用を推進</li> </ul> <p>&lt;汚泥有効利用率 24.5%&gt;</p>

#### 重点項目 4 お客様満足度の向上

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
⑨ お客様が利用しやすい仕組みづくり	お客さまサービス推進室, 各営業所	<b>○ お客様の利便性の向上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語版記入例（給水申込書, 口座振替依頼書, クレジットカード継続払申込書）の局ホームページへの掲載</li> <li>大学生, 短大生を対象とした各種手続の案内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人のお客さまに向けた受付方法の充実を図るため, 給水申込書等の英語版記入例を作成し, 局ホームページに掲載するとともに, 営業所窓口及びお客さま窓口サービスコーナーに配架</li> <li>口座振替の勧奨チラシ及び申込書を大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学（50 大学）に配架</li> </ul>
	総務課, 経営企画課, お客さまサービス推進室, 各営業所, 監理課	<b>○ お客様が利用しやすい窓口づくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>手話使用者への理解を深める研修など職員の対応能力の向上</li> <li>区役所・支所への相談窓口の設置</li> <li>太秦庁舎の建設工事の完了（太秦庁舎, 体験型研修施設等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手話言語の理解を深める研修を実施</li> <li>各区役所・支所の日曜開所日に上下水道局の臨時相談窓口を設置（計 3 日）</li> <li>市内北部エリアの事業・防災の拠点となる太秦庁舎を開庁（7 月）</li> <li>太秦庁舎敷地内に, 体験型研修施設（水道技術研修施設）を整備（2 月）</li> </ul>
⑩ 積極的に行動するサービスの充実	お客さまサービス推進室, 水道部管理課, 給水課, 配水課	<b>○ 上下水道局営業所の抜本的再編</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>西部営業所（右京・西京営業所担当区域）の開所（7 月）</li> <li>営業所の再編についてお客さまへの周知活動の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>西部営業所開所（7 月）</li> <li>新北部営業所開所に向けた左京営業所庁舎改修工事実施（30 年 4 月完了）</li> <li>営業所開設に関する周知チラシの作成等を実施</li> </ul>
	総務課, お客さまサービス推進室, 各営業所, 水質第 2 課, 各浄水場, 各水環境保全センター	<b>○ 出前トークや環境教育の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出前トークの実施（出講件数 9 回（過去 3 箇年の平均出講回数）以上）</li> <li>市内全小学 4 年生（一部 3 年生）への啓発品の配布等の環境教育の実施</li> <li>子ども向け水道水 PR プログラム「わくわく すいどうひろば」の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出講件数 9 件（目標 9 件）</li> <li>市内全小学 4 年生（一部 3 年生）への啓発物（リーフレット, クリアホルダー）の配布</li> <li>子ども向け水道水 PR プログラム「わくわく すいどうひろば」（紙芝居, 歌遊び）を実施（市内の幼稚園・保育園（所）10 箇所）</li> </ul>

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・浄水場，水環境保全センターの施設見学受入の継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「未来のサイエンティスト養成事業」夏期講座（7 月），秋冬期講座（11 月，12 月）を実施</li> <li>・科博連サイエンスフェスティバルへの出展（2 月）</li> <li>・浄水場見学者数 7,857 人受入れ</li> <li>・水環境保全センター見学者数 3,676 人受入れ</li> </ul>
	お客さまサービス推進室，各営業所	<p>○ お客さま訪問サービスの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水道便利袋」封入物の内容の充実</li> <li>・区役所・支所等と連携した高齢者等への新たなお客さまサービスの検討・実施</li> <li>・メーター点検訪問時の広報物配布による事業 PR の検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開栓時の「水道便利袋」封入物（口座振替制度及びクレジットカード継続払い PR チラシを刷新）の拡充（配布件数 27,705 件）</li> <li>・区役所・支所及び保健福祉局等と連携し，高齢者等への新たなお客さまサービスについて検討</li> <li>・訪問時に実施するプログラム内容については，概ね決定しており平成 30 年度に実施予定</li> <li>・水道メーター点検訪問時の広報用リーフレットの配布（年 4 回）</li> </ul>
⑪ 広報・広聴の充実と積極的な情報開示による事業の透明性の確保	総務課，経営企画課，経理課，お客さまサービス推進室，各営業所	<p>○ 積極的な情報発信と分かりやすい情報開示等による広報機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ，ツイッター，フェイスブック，市民しんぶん，地下鉄，市バス，ラジオ等，様々な媒体を用いた広報の実施</li> <li>・琵琶湖疏水記念館開館 30 周年に向けたリニューアル計画の策定</li> <li>・イベント等の機会を捉えた広報の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ，ツイッター，フェイスブック等の各媒体による広報を実施</li> <li>・琵琶湖疏水記念館について，展示計画及び運営計画で構成される「リニューアル基本計画」を作成（2 月），ホームページを開設（3 月）</li> <li>・「おいしい！大好き！京（みやこ）の水キャンペーン」（京の水・おふるキャラバン，京の水カフェ in 二条城，京の水・利き水大作戦等）の実施</li> <li>・ふれあいまつり等の市民向けイベントに参加し，水道水の利用促進など上下水道事業に係る PR を実施（24 箇所）</li> <li>・上下水道局イベントや各局区等が実施する事業において花の苗や種を配布するなど，「水道水・雨水を使った花いっぱい・緑いっぱいのまちづくり」の PR を実施</li> <li>・子ども向け水道水 PR プログラム「わくわく すいどうひろば」（紙芝居，歌遊び）を実施（市内の幼稚園・保育所（園）10 箇所）</li> </ul> <p>【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京（みやこ）の水飲みスポット」への PR 看板設置</li> </ul>



項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容や経営情報等の積極的な情報開示（予算・決算，経営評価）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京（みやこ）のまちなかミスト」，「京（みやこ）の駅ミスト」（京都駅前バスCのりばへの設置拡充）や保育所（園）等モニター施設への簡易型ミストの設置などミスト装置普及促進事業の実施</li> <li>・経営審議委員会の意見や総務省「経営比較分析表」等を踏まえた29年度経営評価（28年度事業）の作成・公表</li> <li>・グラフや図，写真を用いた，分かりやすさを重視した予算及び決算資料の作成・公表（8月，2月）</li> </ul>
	総務課， 経営企画課， お客さまサービス推進室	<p>○ お客さまの声を反映するための広聴機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道モニター制度（施設見学会，意見交換会）の実施</li> <li>・鳥羽・蹴上一般公開，ふれあいまつり等でのアンケートの実施</li> <li>・水道使用量等実態調査，大口使用者に対する使用状況調査の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道モニターによる施設見学会（2回），意見交換会（1回）の実施</li> <li>・鳥羽水環境保全センター・蹴上浄水場一般公開，ふれあいまつりでアンケートを実施</li> <li>・水道メーター点検訪問時の水道使用量実態調査の実施（2～3月，調査票配布4,000件）</li> <li>・大口使用者に対する使用状況調査の実施（11～12月，442社）</li> </ul>
⑫ お客さまの満足度の向上を目指した料金施策の推進	経営企画課， お客さまサービス推進室	<p>○ 料金制度・料金体系の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水等利用専用水道設置者の水道施設維持経費の負担の適正化を図る「水道施設維持負担金制度」の円滑な運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大都市の水道料金及び下水道使用料調査を実施（7月，1月）</li> <li>・「水道施設維持負担金制度」の既存対象者への個別説明の実施，制度創設に関する各種広報の実施（局ホームページへの掲載，リーフレットの配架，ポスターの掲出，チラシの各戸回覧）</li> <li>・同制度の既存対象者からの届出受付の実施（10月～3月）</li> </ul>
	お客さまサービス推進室	<p>○ 多様な料金支払方法の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道メーター検針時配布チラシによるクレジットカード継続払制度の周知</li> <li>・事業統合による山間地域のサービス水準の統合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカード継続払い制度を掲載した水道メーター検針時配布リーフレットを全戸配布（12月，1月），市民イベントにおける制度のPR（14箇所）</li> <li>・開栓時の「水道便利袋」封入物（口座振替制度及びクレジットカード継続払いPRチラシを刷新）の拡充（配布件数27,705件）【再掲】</li> <li>・事業統合により，山間地域におけるクレジットカード継続払い制度の運用を開始（4月～）</li> <li>・5月1日号市民しんぶんへの記事（クレジットカード継続払い制度） ＜口座振替及びクレジットカード継続払い利用率 82.6%＞</li> </ul>

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
	お客さまサービス推進室, 各営業所	<p>○ 口座振替利用者へのサービス拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水道メーター検針時配布チラシによる口座振替割引制度の周知</li> <li>開栓時及び開栓 3 箇月後の口座勧奨の実施</li> <li>大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学に在籍する学生向けの P R</li> </ul> <p>&lt; 口座振替及びクレジットカード継続払い利用率 82.4% &gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>口座振替割引制度を掲載した水道メーター検針時配布リーフレットを全戸配布 (12 月, 1 月), 市民イベントにおける制度の PR (14 箇所)</li> <li>事業統合により, 山間地域における口座振替割引制度の運用を開始 (4 月～)</li> <li>開栓から 3 箇月後に「口座振替勧奨はがき」の送付を実施 (送付件数 24,061 件)</li> <li>口座振替の勧奨チラシ及び申込書を大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学 (50 大学) に配架</li> <li>市民しんぶん (4 月 1 日号) への記事掲載 (口座振替割引制度)</li> <li>納付制のお客さまに対して, 口座振替及びクレジットカード継続払いの利用促進キャンペーンを実施 (12 月)</li> </ul> <p>&lt; 口座振替及びクレジットカード継続払い利用率 82.6% &gt; 【再掲】</p>

## 重点項目 5 経営基盤の強化

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
⑬ 経営環境の変化に対応した経営の効率化	経営企画課, 職員課, お客さまサービス推進室, 監理課 水道部管理課, 下水道部管理課, 施設課	<p>○ 事業の効率化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第 5 期効率化推進計画に基づく組織・業務の再編 (営業所組織の再編, 水環境保全センター運転管理業務の委託拡大等)</li> <li>職員定数の削減△6 名</li> </ul> <p>&lt; 職員定数 1,249 名 &gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>29 年度組織改正の実施</li> <li>職員定数の削減△6 人を実施</li> </ul>
⑭ 持続可能な事業運営のための財務体質の強化	経理課	<p>○ 企業債残高の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己資金の活用による企業債残高の削減</li> </ul> <p>&lt; 企業債残高 (水道・公共下水道事業) 4,669 億円 &gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己資金の活用による企業債の発行抑制</li> <li>29 年度末残高 (山間地域分を除き, 翌年度延伸分を含む)</li> <li>水道事業 1,618 億円 (目標 1,665 億円)</li> <li>公共下水道事業 3,047 億円 (目標 3,057 億円)</li> </ul>
	お客さまサービス推進室, 各営業所	<p>○ 未納金徴収体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別滞納整理班の設置 (西部営業所)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>営業所の特別滞納整理班とお客さまサービス推進室が連携し, 未収金削減に向けた取組を実施</li> <li>西部営業所に特別滞納整理班を設置 (7 月)</li> </ul>
	総務課, 経営企画課, 経理課	<p>○ 保有資産の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未利用地等の売却, 有償貸付の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>元右京営業所を有償管理換え</li> <li>元伏見営業所跡地活用事業者を公募型プロポーザル方式により決定し, 一般定期借地権設定契約を締結</li> <li>山科区役所東側用地について入札を実施 (30 年 4 月売却)</li> <li>未利用地等の保全・活用に向けた境界明示・不動産鑑定評価等を実施</li> </ul>

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
		<ul style="list-style-type: none"> <li>「琵琶湖疏水通船復活」事業の本格実施に向けた検討</li> <li>多角的な広告事業の実施</li> <li>効率的な資金運用の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方創生推進交付金事業として、疏水通船の本格事業で活用する新たな観光船 2 隻の建造、プロモーションツールの作成、販売管理システムの構築等を実施（7月～）</li> <li>関係団体と、疏水通船の本格事業を核とした疏水沿線の観光開発を担う「琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会」を設置し、会合を開催（第1回：9月，第2回：1月）</li> <li>平成 30 年 3 月 29 日から琵琶湖疏水通船本格事業としての営業を開始【再掲】</li> <li>「水道使用水量のお知らせ」裏面への広告掲載の実施（6～7月，2～3月）</li> <li>ホームページバナー広告掲載の実施（4～3月）</li> <li>29 年度別段預金（無利息の決済用預金）の平均残高を各会計 10 億円未満で運用</li> </ul>
	総務課，経営企画課，お客さまサービス推進室，監理課，水道部管理課，下水道部各課	<p>○ 上下水道サービスを持続していくための効率的な再投資</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建設事業計画の策定・実施</li> <li>太秦庁舎建設工事の完了（太秦庁舎，水道管路に係る研修施設等）</li> <li>水道及び下水道施設等マネジメント基本計画の運用</li> <li>水道施設の施設マネジメント支援システム構築に着手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先度を踏まえた上水道施設整備事業計画及び公共下水道建設事業計画を策定し，事業を実施</li> <li>市内北部エリアの事業・防災の拠点となる太秦庁舎を開庁（7月）</li> <li>太秦庁舎敷地内に，体験型研修施設（水道技術研修施設）を整備（2月）</li> <li>「水道及び下水道施設等マネジメント基本計画」の運用に向け，施設情報に関するデータの収集及び蓄積</li> <li>水道施設のアセットマネジメントシステム構築に向け，施設情報に関するデータ取得に係る調査委託を実施</li> </ul>
⑮ 人材の育成や技術の継承・発展と国際貢献の推進	職員課，監理課	<p>○ 人材活性化に向けた取組の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成基本方針「企業力向上プラン」の着実な実践及び新たなプランの策定</li> <li>職員研修実施計画に基づいた職員研修の実施</li> <li>民間企業との交流の充実の検討・実施</li> <li>人事制度の整備，評価制度の活用等の検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成基本方針「企業力向上プラン」の取組項目を着実に実践</li> <li>新たな計画である「企業力向上プラン（2018-2027）」を策定</li> <li>職員研修実施計画に沿った研修の実施及び実施した局研修の分析・評価による次年度研修実施計画への反映</li> <li>民間企業（大阪ガス）への職員派遣研修の実施</li> <li>宮城県石巻市への被災地派遣の実施</li> <li>日本下水道事業団への派遣の実施</li> <li>厚生労働省への派遣の実施</li> <li>日本水道協会研修国際部国際課への派遣の実施</li> <li>地方公務員法に基づく 29 年度人事評価制度の実施・運用</li> </ul>
	総務課，職員課	<p>○ 職員の意欲・やる気を引き出す取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員提案目標件数（100 件）達成及び職員提案制度と職員表彰制度との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員提案目標件数（100 件）達成（総数 108 件）うち，市長賞 1 件，優良賞 6 件，入賞 7 件</li> <li>自主研修の支援（資料の閲覧）</li> <li>前渡金及び郵券等の取扱いに対する業務監察を実施（27 所属）</li> <li>支出事務に対する業務監察を実施（41 所属）</li> <li>出勤時等の服務監察を実施（355 回）</li> </ul>

項目	所属等	平成 29 年度の取組／目標等	平成 29 年度の取組／実績等
	職員課	<p>○ 職員の能力発揮のための職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メンタルヘルスケアに係る研修及びストレスチェック制度の実施</li> <li>特定事業主行動計画「仕事とくらしきらめき スマイルプラン」に掲げる行動項目の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期健康診断及び事後措置の実施</li> <li>産業医による職場巡視の実施（全事業所 5 月～3 月）</li> <li>メンタルヘルスラインケア研修，メンタルヘルスセルフケア研修の実施，ストレスチェック制度の実施</li> <li>特定事業主行動計画「仕事とくらしきらめき スマイルプラン」に掲げる行動項目の実施</li> </ul>
	経営企画課，職員課，水道部施設課，下水道部管理課，計画課，設計課	<p>○ 国際協力事業の推進と国際貢献を支える人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本水道協会研修国際部国際課への職員派遣による海外水道事業の情報収集</li> <li>海外研修，視察の受入れ等による国際協力の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本水道協会研修国際部国際課への派遣の実施【再掲】</li> <li>下水道グローバルセンター（GCUS）等の活動に参画し，国や他都市の情報を収集</li> <li>JICA 課題別研修（「都市上水道維持管理（浄水・水質コース A）」）を大阪市と共同で実施</li> <li>JICA 研修に係る技術視察の受入れ</li> <li>海外研修員の受入れ 水道施設 25 箇国 102 名 下水道施設 4 箇国 67 名</li> </ul>
	経営企画課，職員課，監理課，水道部管理課，下水道部管理課	<p>○ 知識・経験や技術・技能の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ J T 等を活用した，職員研修実施計画に基づく技術研修の実施</li> <li>ナレッジマネジメントの本格運用</li> <li>水道の体験型研修施設の工事完了</li> <li>近隣自治体への技術支援等の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修実施計画に基づく技術研修の実施（局内研修を 8 回実施）及び各所属による職場研修の実施</li> <li>各所属でのナレッジマネジメントの運用</li> <li>各所属でのナレッジマネジメントの取組充実のためのフォローアップ調査の実施（8 月）</li> <li>太秦庁舎敷地内に，体験型研修施設（水道技術研修施設）を整備（2 月）【再掲】</li> <li>京都府が主催する「京都水道グランドデザイン」検討委員会に参画し，テーマ別検討グループ会議に参加</li> <li>広域化・広域連携を検討する局内ワーキングを設置し，今後の取組について検討</li> </ul>